



# 緑陽

財団法人同友会 藤沢湘南台病院  
藤沢訪問看護ステーション  
介護老人保健施設藤沢ケアセンター  
在宅介護支援センター  
藤沢湘南台病院居宅介護支援センター  
健康増進施設 ライフメディカルフィットネス  
発行者 財団法人 同友会  
〒252-0802 藤沢市高倉2345  
TEL 0466-44-1451  
E-mail: shounandai@mvg.biglobe.ne.jp



財団法人同友会 理事長 鈴木 紳一郎

昭和7年1月1日、鈴木病院が開院して以来今年で70周年を迎えました。これもひとえに一緒に夢を描き、人生の一部を捧げてくれた元職員ならびに現職員、また地域のの方々、医師会の先生方、影ながら支えてくれた様々な方々のご支援のおかげと心より感謝しております。

私は、子供ながら祖父文蔵に憧れ、その理念を遂行すべく医学の道を選び、この尊敬する祖父の創設した同友会に戻ったのが昭和60年。37才で院長、41才で理事長と重責を担い何とか昭和7年1月1日鈴木病院開院以来70周年という記念すべき年を迎えさせていただき感謝無量でございます。

「何故、今回70周年記念を行うおもうと思ったか？」それは70年という月日が一人の人間が知りうる最大限な時間ではないかと思っただけであり、法人の鈴木統括理事、片野常務理事を初めとし、又地域の重鎮の方々の知りえている歴史と伝統。これを振り返り、事業項

目は時代とともに変遷してゆくがそこにある企業理念、法人理念を整理し、新たな夢を描き正確に後世へ伝えて行きたい。そして事業の継続を具現化して行きたいと思っただけであります。

今回70周年を記念して、70周年記念誌を作成致しました。しばらくは外来受付等で閲覧できるように致しますのでご覧ください。

私たちは、鈴木病院時代（1930～1951…昭和5年～昭和26年）、財団法人同友会となった神奈川高座病院時代（1952～1993…昭和27年～平成5年）、藤沢湘南台病院時代（1994～平成6年）、これらを整理することさらに強力な事業体となり、「時代のすい勢と医療機関の社会的特殊性に鑑み、又私の傷病者に対する私見に基づき、病院施設等を挙げて之を社会に寄贈し公共性の施設として」公益財団法人同友会を組織し、「医は仁術」の精神を示した創設者鈴木文蔵の思い入れが実践できるとき、地域の方々に幸せをもたらすことがで

きると考えております。又70周年を記念することにより職員が「法人が好きだから一緒に夢を描きたい」と言う事になればこの上ない喜びであります。医療・保健・福祉の分野がめまぐるしく変わっていくとしても正しいことを高いレベルで人々のために提案し実行していくことにより「吾人は四海同胞の見地に立ち互いに友愛の精神に結ばれん事を望み」本法人名を「同友会」と創設者鈴木文蔵が命名した意味をかみしめつつ突き進んで行きたいと思っております。皆様のご支援ご指導をお願い申し上げます。

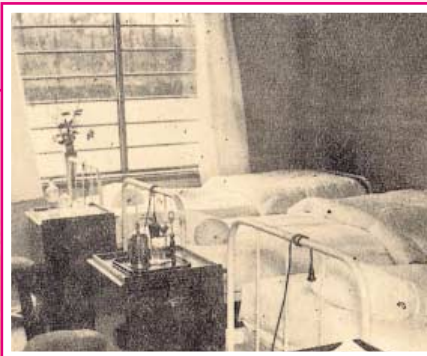


# 病 院 の 歴 史

## 鈴木病院時代



▲この地に病院を作ることが、私の天命だったのです。  
[創立者] 鈴木文蔵



▲一般病室（丙病室）  
開設当時の入院費は1日3円



▲現在の病院薬局にあたる薬室の一部



対応する総合病院を目指して



▲毎年開かれる公開講座  
には多数の地域住民が  
訪れる



▲平成六年に開設された  
藤沢ケアセンター（介護老人保健施設）



▲24時間体制でお年寄りをケアする  
スタッフたち



▲第5回市民公開講座「メダルを支えるスポーツ医療」での講演風景

# 藤

# 沢

# 湘

# 南

# 台

## 神奈川高座病院時代

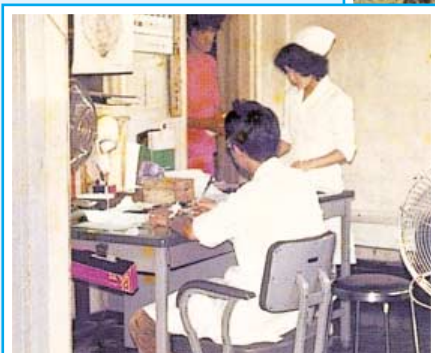


▲藤沢湘南台病院に改称する直前の  
神奈川高座病院



▲地域に密着した医療を目指し、確かな信頼関係を得る。

▶ 神奈川高座病院時代の診療風景



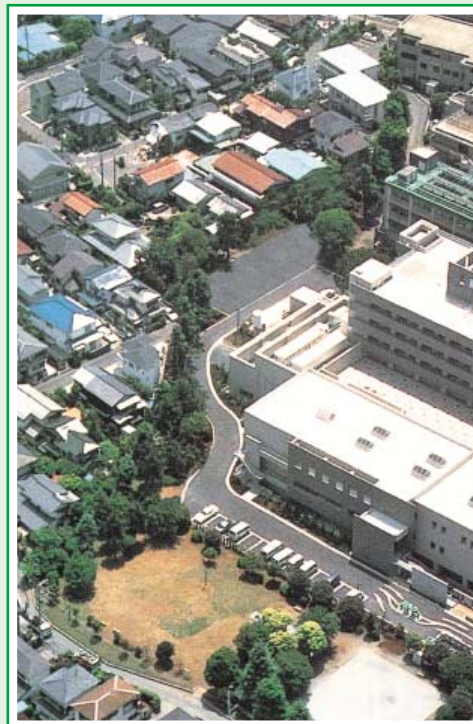
## 藤沢湘南台病院時代



▲スポーツドクターとトレーナーの指導により、安全で、効率的なスポーツライフをおくることができる



▶ 最新の医療機器を備えた手術室



▲多様化する医療ニーズに対応

# 病院設立70周年と事業の変遷

財団法人同友会

常務理事・事務局長

片野 栄吉



鈴木文蔵先生が「我れこの地をトして病院施設をつくる」と言つてこの地に医療施設を造ることを決意されたのが、大正14年10月のことであります。大正12年の関東大震災、昭和2年金融恐慌と昭和4年から6年の大不況が続く、当地域も例外ではなかったものであります。生糸を中心とした輸出品の暴落による経済不況は、生糸の盛んなこの地域の農村の人々にも深刻な打撃を与え、農家の収入が激減して生活の窮乏を余儀なくされておりました。生活環境は極めてわるく、無医村に近い状態であつたため、伝染病が発生したり、病気になることも診療をつけることができない状況にありました。

このような地域の情勢を憂い先生は、病院を造ることを決意され、昭和7年1月鈴木病院を開設したのであります。

またその後、太平洋戦争により、戦前・戦後の生活環境や食生活の貧困によって、結核患者の発生は増加の傾向を示し、この地域も例外ではありませんでした。当時政府は、結核撲滅のため昭和26年3月、結核予防法を制定してその対策を進めておりました。

先生は、このような社会状況を踏まえ、昭和26年6月1日既設の鈴木病院を寄付行為とし、財団法人同友会を設立し、神奈川県高座病院を開設して結核病棟を併設し、結核撲滅に努めたのであります。

昭和30年代に入り日本経済は、「もはや戦後ではない」と云う言葉をのこし、急速に成長して国民の生活水準もめざましく向上し、食生活も豊かになり生活環境が改善されました。結核についても、有効な薬剤や、肺切除等胸部手術によつて、患者が減少してまいりました。このような感染症疾患の減少と、地域住民の方々のニーズの変化に対応するため、当病院では、結核病棟を

一般病棟に切り替え、病院運営を進めてまいりました。

昭和35年には、池田内閣の国民所得倍增計画・低金利政策が実行され、36年には国民皆保険が実施されて、医療費負担が軽減された時期でありました。地域も発展し、人口の増加によつて急性期医療の受診率が大幅に増え、一般病棟を増やすことと、医療施設の近代化が求められるようになってきました。このような社会情勢をみて病院は、昭和44年度に医療施設改築計画をつくり、昭和46年度より4年にわたつて病院改築工事を行い、一般病床176床が、49年11月に完成いたしました。

昭和50年代後半から高齢化社会を迎え、それに伴い疾病構造も急性疾患から慢性疾患へと変化してきました。高齢者の病気の予防、治療、機能訓練等を総合的に行なう老人保健法が制定されたのはこの時期であります。

平成元年12月には、高齢者保健福祉10ヶ年戦略が決まり、高齢者福祉について政府の方針が決定しました。当病院は、老人保健施設の建設を計画して、平成4年度設計を行い、翌年工事に着手し、平成6年3月施設が完成しました。同年4月18日老人保健施設藤沢ケアセンター並びに在宅介護支援センターを開設して運営を始めました。

平成8年8月1日には、藤沢訪問看護ステーションを開設しました。医師が訪問看護の必要を認めた地域の寝たきり状態の方々を、看護師が訪問して看護サービスを提供してあります。

平成12年4月1日には、藤沢湘南台病院居宅介護支援センターが介護保険指定事業者としての指定通知を受け、事業者として事業サービスを開始しました。

近年になつて、医学の進歩や国民の所得水準の向上により、地域住民の方々の健康

についての意識が高まり、より良質な医療環境、より高い医療や看護・介護サービスを求めるなど、そのニーズも多様化しております。

また一方、医学の進歩による治療率の向上で、病気の多くが、日常生活の習慣からくる生活習慣病へと変化しております。高血圧症、糖尿病、高脂血症等は、過食や偏食といったみだれた食生活や運動不足から起きております。これらの病気を予防し、治療を必要とする方に対しては、薬剤を使用するのではなく、運動療法と食生活改善など生活指導を行なう健康増進施設を設けることが必要になってきました。当病院では、このような状況の変化を踏まえ、平成9年に21世紀に向けた近代的医療施設整備を計画して、新しい病院を建設、同12年6月に完了しました。

以上が病院の事業の変遷と概要であります。

初代鈴木文蔵先生がこの地に、鈴木病院を設立して爾来、社会情勢や医療制度、医療保険制度もかわり、多難な時期もありましたが、常に病院の基本理念を遵守して難局を乗り越えて、ここに記念すべき病院設立70周年を迎えることができましたことは、ひとえにご支援とご協力をいただいた地域住民の方々と、献身的に貢献された多くの職員の努力の賜物と心から感謝申し上げます。次第であります。

21世紀を迎え今、政府は、構造改革を推進して、医療制度や医療保険制度も大きく変革する状況であります。今後、医療保健施設等の運営は、更に厳しいものになると思われますが、地域の住民の方々に信頼される施設を目指し努めてまいります。今後共何卒ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 緑陽

財団法人同友会 藤沢湘南台病院  
 藤沢訪問看護ステーション  
 介護老人保健施設藤沢ケアセンター  
 在宅介護支援センター  
 藤沢湘南台病院居宅介護支援センター  
 健康増進施設 ライフメディカルフィットネス  
 発行者 財団法人 同友会  
 〒252-0802 藤沢市高倉 2 3 4 5  
 TEL 0466-44-1451  
 E-mail: shounandai@mvg.biglobe.ne.jp



## 名誉院長 小 泉 博 義

私は、神奈川県立がんセンター所長を定年直後に（財）同友会藤沢湘南台病院に4月より赴任した者でございます。丁度4ヶ月経過しましたので、この間感じたことも織りまぜながら、私の役目をこ披露方々ご挨拶とさせていただきます。

私にとつては、この4ヶ月は将に大変換の日々でした。と申しますのは、3月29日（金）に神奈川県立がんセンター所長の定年退任に伴う記念祝賀兼人生締め感謝祭があり、翌土・日で引越、4月1日（月）より当院に赴任という若いころの勤務交代のような慌ただしさとなりました。

こちらに来て感激したことは、名誉院長室を作つて下さり、隣には秘書室もあるという極めて恵まれた環境が提供されたことでした。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

赴任の経緯は、なんとなく運命づけられていたという気さえ致します。

当施設の鈴木紳一郎理事長との出会いは、20数年前私が平塚共済病院外科部長として、丁度現理事

長の年令で頑張っていた時に遡ります。確か2年間共に働いた間柄からスタートしましたが、そこでの鮮やかな若者らしい食欲な吸収意欲、以来学会、同窓会などで積極的発言と実行力を示す鈴木先生に素晴らしい後輩がいるものだとか感心しておりました。

時折、「いずれ来てください」とは言われておりましたが、定年近くに「先生には経営の心配はさせませんが、病院のQUALITYを上げてほしい」と頼まれ、今ときそのような発言ができる人がいるのかと感服し、当地に参った訳でございます。

従前の職場においては、右手にソロバン、左手にロマンを追求していた私ですが、今からはロマンそしてロマンで良い立場となったようです。

そこで、当施設を分析してみますと、施設発展に極めて有利な次の4点を兼ね備えている事に気づきました。1）理事長が施設の発展に対する明確な意志を有している 2）職員のやる気を感じられ、且つ若き集団（平均年令：医師39歳、看護師29歳）である 3）敷

地が豊かである（21,000平方メートル強） 4）13年度にお亡くなりになられた方が197名あり、地域の中核医療施設として最後の拠り所となっている。

このような背景の中、「病院機能充実推進会議」が5月27日発足し、理事長肝煎りで毎月開催される事になった次第です。今回はとりあえず、新しい外科専門医制度における指定施設基準を目指した整備をまず優先する院内合意ができました。これを一里塚に様々な展開が可能となり、更に良い医療提供ができるように私なりの立場で最善の努力をしたいと考える昨今です。

また、藤沢市基本健康審査や人間ドック・会社検診等にもタッチいたしますので、その折に皆様にもお会いできると思っています。

奇しくも、本院創立70周年記念の年に、赴任したという重み、財団の設立意義等に恥じない発展に些かでもお役に立ちたいと願っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

外来診療予定表

平成14年 7 月 1 日現在

| 科 目 |    | 月               | 火              | 水        | 木            | 金              | 土        |                  |
|-----|----|-----------------|----------------|----------|--------------|----------------|----------|------------------|
| 内   | 午前 | 消化器科            | 清野             | 藤田<br>松本 | 高橋<br>藤田     | 藤田<br>小谷<br>松本 | 有田<br>小谷 | 高橋<br>清野         |
|     |    | 循環器科            | 泰磨<br>内野       | 森        | 武居           | 泰磨             | 森        | 武居<br>泰磨<br>(松本) |
|     |    | 神 経 科           |                |          |              | 鳥家             |          |                  |
| 科   | 午後 | 消化器科            | 高橋<br>有田<br>小谷 | 清野<br>有田 | 川名<br>守谷第4のみ | 高橋<br>清野       | 藤田<br>松本 |                  |
|     |    | 循環器科            | 武居             | 住田       | 森            | 森              | 武居       |                  |
|     |    | 神 経 科           |                |          | 北條           |                |          |                  |
|     |    | 在宅包括医療<br>入所前健診 |                |          |              | 深野<br>分部       |          |                  |

※在宅包括医療部診察 午後 1:30～2:30 入所前健診 午後 2:30～

| 科 目 |    |       | 月  | 火        | 水          | 木          | 金     | 土          |
|-----|----|-------|----|----------|------------|------------|-------|------------|
| 外科  | 午前 | 一般外科  | 田村 | 深野<br>熊切 | 鈴木院長<br>田村 | 鈴木院長<br>深野 | 鈴木(誠) | 鈴木院長<br>田村 |
|     |    | 大腸肛門科 |    | 深野       | 鈴木院長       | 鈴木院長       |       | 鈴木院長       |
|     | 午後 | 一般外科  | 熊切 | 山本       |            | 熊切         | 山本    |            |
|     |    | 呼吸器科  | 熊切 |          |            | 熊切         |       |            |
|     |    | 呼吸器外来 | 熊切 |          |            | 熊切         |       |            |

|      |    |    |  |  |  |    |  |
|------|----|----|--|--|--|----|--|
| 形成外科 | 午前 | 三上 |  |  |  | 河野 |  |
|------|----|----|--|--|--|----|--|

| 科 目   |    | 月  | 火  | 水  | 木             | 金        | 土          |
|-------|----|----|----|----|---------------|----------|------------|
| 泌尿器科  | 午前 | 諏訪 | 諏訪 | 加藤 | 諏訪            | 加藤       | 諏訪<br>又は加藤 |
|       | 午後 |    | 加藤 | 加藤 | 諏訪            |          |            |
| 眼科    | 午前 | 椎野 | 日比 | 椎野 | 椎野<br>受付10時まで | 椎野<br>日比 | 椎野         |
|       | 午後 | 椎野 | 佐藤 | 椎野 | 椎野<br>仙田      |          |            |
| 皮膚科   | 午前 |    | 菅  |    | 菅             |          |            |
|       | 午後 | 菅  |    | 掛水 |               |          |            |
| 脳神経外科 | 午後 |    | 三壁 |    |               | 竹本       |            |

|         |    |                      |                     |                   |          |             |                              |
|---------|----|----------------------|---------------------|-------------------|----------|-------------|------------------------------|
| 整形外科    | 午前 | 齊藤副院長<br>齊藤(幸)<br>太田 | 齊藤(幸)<br>(福田)<br>大沢 | 齊藤副院長<br>橋本<br>大沢 | 橋本<br>棚橋 | 福田<br>橋本    | 齊藤副院長<br>齊藤(幸)<br>又は橋本<br>大沢 |
|         | 午後 | 橋本                   |                     | 福田                | 高尾       | 齊藤(幸)       |                              |
| 健康スポーツ部 | 午前 |                      | 高尾<br>福田            |                   | (高尾)     |             |                              |
|         | 午後 | 齊藤副院長<br>高尾          |                     | 齊藤副院長<br>高尾       |          | 齊藤副院長<br>福田 |                              |

健康スポーツ部の診察は初診時にも予約が必要です。

受付時間  
月曜日～金曜日 午前診察 8:30～11:00 (診療開始 9:00～)  
午後診察 12:00～15:00 (診療開始 13:30～)  
土曜日 午前のみ 8:30～12:00 (診療開始 9:00～)  
土曜日午後、日曜、祝祭日、年末年始は休診です。  
面会時間  
月曜日～金曜日 15:00～19:00  
土曜日 14:00～19:00  
日曜日 10:00～17:00

シャトルバス時刻表

平成14年 4 月 1 日現在

| 上土棚団地行 |              |            |      |            | 藤沢湘南台病院行 |            |      |            |              |
|--------|--------------|------------|------|------------|----------|------------|------|------------|--------------|
|        | 藤沢湘南<br>台病院発 | 長後駅<br>西口着 | 蓮光寺着 | 綾南会<br>館前着 |          | 綾南会<br>館前発 | 蓮光寺発 | 長後駅<br>西口発 | 藤沢湘南<br>台病院着 |
| 8      | 15           | 22         | 27   | 30         | 8        | 30         | 32   | 37         | 44           |
| 9      | 45           | 52         | 57   |            | 9        |            |      |            |              |
| 10     |              |            |      | 00         | 10       | 00         | 02   | 07         | 14           |
| 11     |              |            |      |            | 11       |            |      |            |              |
| 12     | 15           | 22         | 27   | 30         | 12       | 30         | 32   | 37         | 44           |
| 13     | 45           | 52         | 57   |            | 13       |            |      |            |              |
| 14     |              |            |      | 00         | 14       | 00         | 02   | 07         | 14           |

| 上飯田・いちよう団地行 |              |            |             |           | 藤沢湘南台病院行 |           |             |            |              |
|-------------|--------------|------------|-------------|-----------|----------|-----------|-------------|------------|--------------|
|             | 藤沢湘南<br>台病院発 | 児童公<br>園前着 | いちよう<br>団地着 | 集会場<br>前着 |          | 集会場<br>前発 | いちよう<br>団地発 | 児童公<br>園前発 | 藤沢湘南<br>台病院着 |
| 7           |              |            |             |           | 7        | 45        | 48          | 52         | 56           |
| 8           |              |            |             |           | 8        |           |             |            |              |
| 9           | 00           | 04         | 08          | 12        | 9        | 12        | 15          | 19         | 23           |
| 10          |              |            |             |           | 10       |           |             |            |              |
| 11          | 30           | 34         | 38          | 42        | 11       | 42        | 45          | 49         | 53           |
| 12          |              |            |             |           | 12       |           |             |            |              |
| 13          | 00           | 04         | 08          | 12        | 13       | 12        | 15          | 19         | 23           |
| 14          | 30           | 34         | 38          | 42        | 14       |           |             |            |              |

同友会ニュース

送迎バスが生まれ変わりました

6月下旬から送迎バスが従来の車両から、同友会のシンボルカラーを基調としたものに生まれ変わりました。

通院や、面会の足として皆様どうぞご利用ください。



編集後記

今回は、70周年記念特別号として増刊号でお届けしました。創設期からの歴史を知り、地域の皆様を支えられてきたことを実感しました。これからもよろしくお願いいたします。